

令和7年度豊かな心をはぐくむ子どもの読書応援事業
第2回 児童サービス実務研修 開催要項

令和7年10月17日
鳥取県立図書館

1 目 的

公共図書館職員が子どもと本をつなぐ手法や児童サービスの基礎について学び、特に初めて児童サービスを担当する職員が、実践や意見交換を通じて互いに学び研鑽し合うことで、県内各図書館における児童サービスのさらなる充実を目指す。

第2回は子どもに本を届ける手法の1つであるストーリーテリングを体験し、昔話の楽しさや意義について学ぶ。

2 参加対象 市町村立図書館職員

3 主 催 鳥取県立図書館

4 共 催 大山町立図書館

5 日 時 令和7年12月5日（金） 午後1時～午後3時
※受付開始 午後0時30分

6 会 場 大山町中山温泉館・生活想像館 研修室
（鳥取県西伯郡大山町赤坂708）
※駐車場は生活想像館の北側駐車場を御利用ください。

7 内 容 「ストーリーテリングで昔話を楽しむ。」
・講師による昔話の語り（1時間程度）
・グループワーク、質疑応答（1時間程度）
※事前課題あり（下記10に記載）

8 講 師 真嶋 朋枝 氏（元鳥取県立図書館長）
県立図書館在職中、児童サービス担当者として1985年に東京子ども図書館のストーリーテリング研修を受講。以来、その楽しさに魅了される。県内図書館員の中ではストーリーテリング第一人者として公共図書館職員との勉強会を継続開催し、県内でのストーリーテリングの普及に貢献してきた。県立図書館を退職後にも小学校や公民館等で子どもや大人にお話を語り、その楽しさを伝え続けている。

9 参加申込み

ア 別紙申込書を下記11宛に送付してください。

イ 申込み期限 令和7年11月28日（金）

10 事前課題

本研修の理解を深めるため、事前に下記の課題図書①又は②を読んできてください。①と②は、同じ内容（「2章おはなしとは」）が掲載されています。

① 『たのしいお話 お話を子どもに』（14ページから25ページ）

② 『レクチャーブックス・お話入門1 お話とは』（22ページ～36ページ）

①、②とも松岡享子／著 東京子ども図書館

※所属の図書館に指定の図書がない場合は、当館に上記①の複本がありますので御利用ください。

11 担 当

鳥取県立図書館 情報相談課 児童図書担当 岸本・松尾

電 話 番 号：0857-26-8155

メールアドレス：toshokan@pref.tottori.lg.jp